

住友電工グループニュースレター

SEI*WORLD

05

2014
Vol.440



住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

Glorious には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、
Excellent には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な
あるべき姿を示しています。

Contents



2

トップメッセージ

組織の力を高めるものは何か



3

特集

人とくるまのテクノロジー展



5

Latest Information

Webシステム開発基盤
「楽々Framework® II」の
英語お問合せ対応を開始



6

住友電工グループ地球人活動

スマイルリレー
外国人の子どもたちのための
「就学準備スクール」を開講



当社は建設業法に基づく営業停止処分を受け、平成26年4月25日から平成26年5月24日までの30日間は、電気工事業の営業に係るものについてのお問い合わせにはお応えすることができません。ご迷惑をおかけしますが、悪しからずご了承いただけますようお願い申し上げます。

TOP MESSAGE

組織の力を高めるものは何か

住友電気工業株式会社 社長 松本 正義



大相撲の横綱日馬富士関が、法政大学の大学院に通い始めたそうです。横綱は、モンゴルの大学の通信課程で法律を学び、すでに昨年卒業されたそうですが、今回は地域経済学を学ばれるとのこと。母国を離れ、日本の伝統文化の代表ともいうべき相撲の世界で頂点を極めた若者が、そこに安住することなく別の分野にチャレンジしようという意欲には敬服します。

そういえば、少し前に母校の卒業式に招かれ出席したところ、各学部や修士課程、博士課程の総代の何人かは、海外からの留学生でありました。私の学生時代には考えられなかった光景ですが、今の日本ではさほど珍しいものではなくなりました。ロシア人留学生の答辞が、私たちが使う日本語よりも、よほど美しいものであったことには賛嘆の念を覚えました。

グローバル化とダイバーシティは、もはや抗うことのできない潮流であり、これをいかにうまく経営に取り込むことができるかが、私たち企業の将来を左右する鍵であります。異なる文化的背景を持つ人材が、相互に認め合い、時にはぶつかり合う中で切磋琢磨し合うことで、組織の力はアウフヘーベンされ、企業はより良い方向に導かれるものと考えます。

「内向き」と評されることも多い若い世代をいかに鼓舞し、その真価を発揮させるのか。母国を離れて身一つで飛び込んでくる逞しい若者たちをいかに受け容れるのか。もちろん、ダイバーシティは国籍だけの問題ではありません。ロングフェローがその詩「人生讃歌 (A Psalm of Life)」で「奮起して励もう、勇気をもって」と詠ったような気骨ある人材を、どうやって増やし育てるのか。経営者の力が試されています。

人とくるまのテクノ

5月21日（水）～23日（金）の3日間、パシフィコ横浜で自動車技術展「人とくるまのテクノロジー展2014」が開催されます。

HEV（ハイブリッド自動車）/EV（電気自動車）の普及および安全への関心の高まりから、当社では幅広い自動車技術の中から、シンプル・リーズナブル、環境および安心安全・つながる車に関連した技術を展示します。また、自動車・電力・情報通信技術の総合力をご覧いただけます。当社グループブースへのご来場をお待ちしています。

会期 5月21日（水）～23日（金）
10:00～18:00（最終日は17:00）

会場 パシフィコ横浜

ブース番号 224

資料のダウンロード <http://www.sei-automotive.jp/>
(5月21日より)

電池配線モジュール

電池配線モジュールは環境対策車であるHEV, EV, PHEVの電池セルを直列につなぐために用いられる製品です。連結式の小型端子を用いることで、車両開発段階の電池セル連結数変更への柔軟な対応を実現しています。

アルミハーネス

近年、環境への高まりを背景に自動車はさらなる燃費向上とCO₂削減が求められ、車両の軽量化が大きな課題となっており、ワイヤーハーネスも小型・軽量化が求められています。住友電工グループでは電線や接続・防食などの新規技術を開発し、アルミワイヤーハーネスの適用拡大を進めています。



スマートラバー®技術の応用

材料開発により生み出された、伸ばしても電気特性の変わらない柔軟なゴム電極『スマートラバー® (SR)』。

東海ゴム工業株式会社では、将来の人とくるまのコミュニケーションデバイスの多様化を見据え、SRを応用した人に優しい柔軟な触感を持つセンサデバイス (SRセンサ) を開発してきました。今回は、高い伸縮性に由来する“三次元形状への設置容易性”を活かして、“直接人の手が触れる”ステアリングに適用することで、次世代HMI®の可能性をご提案いたします。

※HMI: Human Machine Interface
ヒューマンマシンインターフェース

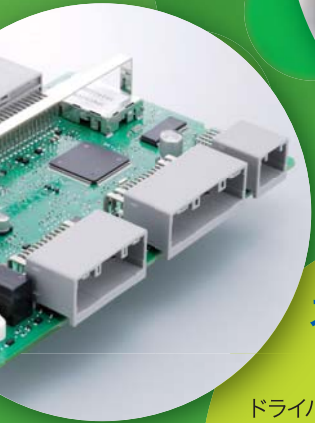


ロジック展



高機能焼結部品

世の中にある合金の多くは、複数の金属を溶かし合わせて作られていることから「溶製金属」と呼ばれています。これらに対して焼結部品は、金属粉末を圧縮した成形体を焼き固める（＝焼結）という粉末冶金技術で作られ、溶製金属では得られない特長があります。当社の高機能焼結部品には、駆動トルクの低減・小型化に貢献する高効率オイルポンプロータ、充電器の小型化などを実現する低損失チョークコイル、調達リスクの高いNi（ニッケル）を使わない高強度クラッチハブ、などがあります。



スマートエントリー機能統合 BCM

ドライバーの利便性向上のため、リモコンをポケットにいれたままでドアロック/アンロックが可能なスマートエントリー機能の搭載は増加しています。住友電工グループはBCM (Body Control Module) とスマートエントリーECU (Electronic Control Unit) を統合することで省スペース、低コスト化を実現しています。

出展内容

シンプル・リーズナブル

- アルミハーネス
- 高機能焼結部品
- ホースモジュール
- 小型コネクタ
- 防振ゴム
- 放熱する吸音材

環境

- HEV用高電圧ケーブル
- 電池配線モジュール
- 充電用コネクタ
- 回生用DC/DCコンバータ

安心安全・つながる車

- スマートエントリー機能統合BCM
- 次世代セントラルゲートウェイ
- ソフトエンジンカバー
- 高速車載光LAN
- ITSアンテナ・スマホナビ
- スマートラバー®技術の応用

出展会社

- 住友電気工業(株)
- 東海ゴム工業(株)
- 住友電工焼結合金(株)
- 住友電装(株)
- 住友電工システムソリューション(株)



展示会

住友電工システムソリューション(株)



「第4回スマートフォン&モバイルEXPO」に出展

5月14日(水)から16日(金)までの3日間、東京ビッグサイトで、「第4回スマートフォン&モバイルEXPO」が開催されます。本展示会は、スマートフォンやモバイルに関する、あらゆるソリューション/サービスが一堂に出展する専門展です。

住友電工システムソリューション(株)は、MCORE[®]、AgentNavi[®]、TVcation[®]などを展示します。ぜひブースにお立ち寄りください。

公式サイト <http://www.smart-japan.jp/>

会期 5月14日(水)~16日(金)

会場 東京ビッグサイト **ブース番号** 東34-46

- 出展製品
- ・MCORE[®]IT資産/セキュリティ統合管理システム
 - ・スマートフォン向けナビゲーション開発キット:AgentNavi[®]
 - ・配送計画システム:配送デス[®]
 - ・動態管理システム:TrafficVision[®]/MM
 - ・省電力無線センサーを使ったM2Mソリューション
 - ・モバイル回線で利用できるテレビ会議システム:TVcation[®]

お知らせ

住友電工情報システム(株)



Webシステム開発基盤「楽々Framework[®] II」の英語お問合せ対応を開始

「楽々Framework[®] II」は、業務システム開発のためのWebシステム開発基盤であり、システム設計から保守フェーズまで広範囲にわたって品質、生産性の向上とコスト削減を実現します。当社は、1999年10月にJava開発フレームワーク「楽々Framework[®]」の販売を開始し、これまで多くのお客さまに導入いただいています。

「楽々Framework[®] II」をご利用で、技術サポート契約や保守契約を締結しているお客さまに対して、サポートサイトにて日本語でのお問合せ対応サービスを提供してきましたが、このたび英語でのお問合せに対応するサービスを4月より開始しました。

Webサイト 楽々Framework[®] II
<http://www.sei-info.co.jp/framework/index.html>

●Javaは、米国 Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

受賞

アドバンストマテリアル研究所



大河内賞贈賞式にて「大河内記念技術賞」を受賞

当社は、3月26日に開催された第60回(平成25年度)大河内賞贈賞式で、「ナノ多結晶ダイヤモンド合成技術および応用製品開発」のテーマにて、「大河内記念技術賞」を受賞しました。

大河内賞は、故大河内正敏工学博士の功績を記念して、公益財団法人 大河内記念会が毎年、日本の生産工学・高度生産技術における顕著な業績を表彰するもので、日本で最も権威のある賞のひとつです。

今後もより良い社会づくりに貢献するため、独創性を持った優れた製品の開発に継続して取り組んでいきます。



受賞

住友電工焼結合金(株)



マツダ(株)より「納入品質優秀連続達成賞」を受賞

住友電工焼結合金(株)(以下、OSS)が過去5年間納入不良が基準を下回ったことから、3月20日、マツダ(株)よりマツダ購買方針説明会にて、「納入品質優秀連続達成賞」を受賞しました。受賞企業4社の中から、OSS林社長が代表として登壇し、マツダ(株)の小飼社長から賞状を授与されました。OSSでは近年品質体質改善を強力に推進し、著しい成果をあげています。

今後も更なる品質レベルアップに努めていきます。



住友電工グループ地球人活動 スマイルリレー

住友電工グループ地球人活動スマイルリレーとは、
世界各国の当社グループ社員の企業市民活動により生まれた
「笑顔の交流」をご紹介します。

ブログURL <http://www.sei.co.jp/smile>



外国人の子どもたちのための「就学準備スクール」を開講

2014年4月16日
東海ゴム工業株からの投稿

こんにちは。東海ゴム工業(株)CSR・社会貢献室の鈴木美波子です。ついこの間まで満開の桜を愛でていたのに、季節はすっかり初夏の陽気ですね。

さて、今回は、小学校の入学を目前に控えた愛知県小牧市在住の、外国人の親を持つ子どもたちを対象に、日本の小学校での生活に早く適応できるように、学校生活で必要となる日本語の読み書きや小学校での生活ルールなどを指導する「就学準備スクール」についてご紹介します。

本活動は、住友電工のグループ会社東海ゴム工業(株)の本社・小牧製作所がある地域の青少年育成を目的に、小牧市国際交流協会と東海ゴム工業(株)が協働で行っています。小学校入学直前に市内で開講しており、今年で4回目を迎えました。

外国人の子どもたちは、日本語が理解できず授業についていけなくなり、不登校になるケースも少なくなく、学校生活になじむためにもきめ細かなケアが必要となっています。スクールに先立ち、夏から冬にかけて開かれる指導員養成講座で、ボランティアの皆さんが指導法や教材作成のコツを学び、スクール開講の準備を進めてきました。

今年は1～3月の土曜日に、ブラジルやフィリピン、ペルーなど7カ国計31名の子どもたちが、市内の保育所などで計18名の指導員から9～10回の講習を受けました。指導員の皆さんは手作りの冊子やポスター教材を使って丁寧に指導され、子どもたちはひらがなの正しい発音や書き順、時計の読み方を学んだり、絵本で童話を楽しんだりしました。教室はいつも、学校生活を心待ちにする子どもたちの笑顔で満ち溢れていました。

「卒園」した子どもたちはみな、入学したそれぞれの学校生活になじみ、毎日元気よく学び、遊んでいるそうです。保護者の方からは、「スクールを通して日本語での会話が増えた」「友だちがたくさんできた」などの声も聞かれます。子どもたちの楽しい学校生活や健やかな成長に少しでも役立つよう、これらからも子どもたちの笑顔につながるこの活動を継続して実施していきたいと思えます。



ボランティアによる絵本の読み聞かせに聞き入る子どもたち



「卒園式」で修了証書を受け取る子どもたち。
みんな少したくましくなったようです

東海ゴム工業株式会社



2014年12月で創業85年を迎える当社(本社・愛知県小牧市)は、高分子材料配合技術を基盤に、世界トップシェアを誇る防振ゴムを始めとした自動車用品や、IT機器向け精密部品、建機向け高圧ホースなどの一般産業用品を製造・販売しています。近年では、地震対策製品や窓用遮断熱フィルム、介護支援製品などにも事業領域を広げています。世界24カ国102拠点に展開するネットワークを生かし、世界中に高品質な製品を安定して供給できる「Global Excellent Manufacturing Company」の実現を目指しています。

Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。

住友電気工業株式会社

本 社(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-5-33(住友ビル) Tel. 06-6220-4119 Fax. 06-6222-6485
本 社(東京) 〒107-8468 東京都港区元赤坂1-3-13(赤坂センタービル) Tel. 03-6406-2600 Fax. 03-6406-2700
中 部 支 社 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-6(住友商事名古屋ビル) Tel. 052-963-2700 Fax. 052-963-2818
九 州 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル) Tel. 092-441-1791 Fax. 092-473-7084
中 国 支 店 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-2(銀泉広島ビル) Tel. 082-248-1791 Fax. 082-249-3483
東 北 支 店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-27(プライムスクエア広瀬通) Tel. 022-262-7540 Fax. 022-262-7538
北 海 道 支 店 〒060-0042 札幌市中央区大通西8-2(住友商事ファミヤ大通ビル) Tel. 011-241-1375 Fax. 011-281-4113
沖 縄 支 店 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-21-1(國場ビル3F) Tel. 098-866-3213 Fax. 098-866-0277
豊田事業所 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町2-4-1 Tel. 0565-26-4105 Fax. 0565-26-4158

<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

住友電工グループニュースレター 第440号 2014年5月発行 編集発行人/野田太郎

